

# 副理事長基本方針

副理事長 千壽 智明

2020年には訪日観光客が年間4000万人に達するといわれる昨今、別府市も日本有数の国際大学がある環境と温泉を代表とする豊富な観光資源に恵まれており、その特色を活かして真に国内外より愛されるまちへと進化すべき大切な時代を迎えています。そのような時だからこそ、形式的な国際温泉観光都市に留まらず、内向き外向き双方向的な視点から地域の魅力を再構築し、国際色豊かな地域づくりを先導していく必要があります。

まずは、外国人の受け入れ環境を整備するために、国際色豊かな地域づくりの成功事例を学び別府市版へと昇華させることで、別府市民と外国人がストレスなく共存できる社会を実現します。そして、別府を訪れる全ての人々が心地よい時間を過ごせるために、在留外国人と別府市民との双方向的な交流から地域の資源を磨く機会を創出して、再来訪したいと思える魅力あるBEPPUを創造します。さらに、別府市民がボーダーレスな感覚で様々な交流ができるように、留学生比率の高い特色を活かして多言語多文化社会に順応する学びを得ることで、別府市独自の文化に多様な価値観が融合して名実共に国際温泉観光都市へと進化する契機と致します。また、国際色豊かなBEPPUを国内外に発信するために、別府市民と留学生との人的ネットワークを活用した交流網を構築することで、BEPPUが世界に誇れるまちとしてのブランド作りを目指します。そして、BEPPUを更なる発展へと導くために、別府青年会議所が連綿と構築し続けている国際交流の実績を活用することで、グローバルな視点を有し郷土に誇りを持つ市民が集うまちへと進化します。

外国の方が多くいるだけの街ではなく、全ての人にとって居心地が良く愛されるまちへと進化させることで、別府市の魅力が再認識されて新たな価値が見い出されます。失敗を恐れることなく挑戦し、市民が誇りを持つ国際色豊かなBEPPUの創造を実現します。